

現場の声を最大限拾って

県民の日・皆勤賞・人権の集いetc.

越教組ニュース

越谷市教職員組合
ホームページ



6月26日に市教委交渉を行いました。市教委側からは、教育長ほか20名余りが参加。越教組の要望に、「調査・検討する」という回答が多かったのですが、産業医の活動や県民の日の勤務など一部改善の兆しが見えるものがありました。

県民の日、日直なしに

【市教委】越谷市立小中学校管理規則第三条(三)において、県民の日を定める条例に規定する日を学校における休業日と定めている。県民の日を学校閉庁日として日直を置かないことについては、メリット・デメリットを検討していく。

産業医活動、カウンセラー

【組合】一昨年度50人以上の学校に配置されている産業医が、ほとんど活動していないのは問題だと改善を求めた。昨年度は、巡視が取り入れられたが、一回3分とか5分が多い。更に改善を強く求める。

皆勤賞

【組合】皆勤賞は時代にそぐわない。保護者とのトラブルのもとにもなっている。廃止してほしい。

【市教委】6年間元気に通えたということは、その子にとっては賞賛すべきこと。今後のあり方については、調査・研究をしていく。

【組合】熱中症対策で、保護者の判断で登校を見合わせるのも可となると個人差が出る。皆勤賞を出す意義があるのか。

人権の集いは他の方法で

【組合】なぜ今年度なくなったのか？

【市教委】私たちにも詳しいことは知らされていない。来年度、あるのかも分からない。

【組合】学校では人権教育をきちんと行っている。やるにしても、鶴を

働き方改革 県目標の達成の方策は

【組合】市教委が出す時間外勤務時間は小28時間39分、中31時間49分とあるが、実態は違う。土日は打刻しない、出勤、退勤の打刻は時間をずらしが横行している。職場には「3日間連続午前様だった」という人もいる。自分の給食時間を仕事に充てる。休憩は取れない、これが実態だ。

【市教委】繰り返し、正確な打刻をお願いしている。

【組合】県は「令和6年度末までに、月45時間、年360時間以上になる教員を0%にする」という目標を掲げている。越谷市は、どのような方策でそれを達成しようとしているのか。

校務支援システムは更に改善を

【組合】学校日誌への行事や出張の記録など、書きとほとんど変わらない。週報や日報から、取り込めるようにしてほしい。

担任からすると、欠席理由の選択項目が少なく手入力すると、学期末や要録でまた手入力になる。改善してほしい。

校舎の改修、統廃合

【組合】令和3年3月作成の学校施設長寿命化計画の進捗状況は？

【市教委】計画は令和7年度までのものだが、3学園以外は着手できていない。今後、庁内で策定を進めている公共施設等総合管理計画第2次アクションプランの検討結果に基づき、学校施設についても検討していきたい。

【組合】統廃合を含め、地元住民が参加した計画づくりをしてほしい。

【市教委】学校教職員や児童生徒・保護者、地域住民等と合意形成を図りながら、将来を見据えた学校のあり方に向け、検討を進めたい。